Rangefinder Digital Camera

EPSON

R-D1

New

Epson Rangefinder Digital Camera R-D1

オープンプライス（装着レンズは別途購入が必要です）＊オープンプライス商品の価格は取扱販売店にお問い合わせください。

＊2004年夏発売予定

装着レンズは別途購入が必要です。

そのファインダーからは、写真の未来が射し込んでいる。

五感を駆使して、自分の「作品」にする。あなたが待っていたレンジファインダー・デジタルカメラが生まれた。

手にした瞬間から、あなたはレンジファインダーカメラの持つ魔力に魅せられてしまうでしょう。五感を駆使し、自分の手で個性豊かな写真を作り上げたいと思う人々が待ち望んだ、世界初のレンジファインダー・デジタルカメラ、Epson Rangefinder Digital Camera R-D1。手作りのこだわりを大切にしたメカニカルな質感。カメラを被写体に向けて構えたときに、しっくりと馴染む心地よいホールド感。光を読み、自分で露出を決める創作性。カメラを所有し、写真を撮影する悦びのすべてがこの1台に詰まっています。デジタルとレンジファインダーカメラの融合を可能にしたのは、入力から出力までトータルなプロセスの中で高精細なデジタルフォトを追求してきたエプソンの高度な技術力です。R-D1の心臓部に、プリンタやスキャナの開発で培ってきた高度な画像処理技術を応用することで、視覚情報はもちろん、手ざわり、音、香り、その場に流れる空気感まで、人間の五感がとらえる情報を、撮影者の意思に忠実にデジタル信号へと変換することを可能にしました。

往年の銘玉が、デジタルで甦る。

レンズマウントは、ライカ社のMマウントやLマウントなど、世界中の映像文化を育ててきた歴史ある銘玉に対応するEMマウント（ライカ社M型互換マウント）。レンズの個性をそのままに再現する画像処理技術が施され、これまでのレンジファイダーカメラの愛好家にも、十分満足のできる完成度を誇っています。ありのまま、感じたままを写し込むレンジファインダーカメラの魅力と、何度でも試行錯誤をくり返すことのできるデジタルの融合。スペックや画素数を競ってきたデジタルカメラの進化の歴史に、エプソンが新しい写真文化を切り拓きます。

EPSON Innovates *Rangefinder Camera*

装着レンズは別途購入が必要です。

優れた携帯性によってカメラの活躍フィールドを広げ、味わい豊かなレンズ群を世に送り出したレンジファインダーカメラ。写真の歴史を塗り変えたこのカメラに、未来への掛け橋となるデジタル画像処理技術と忠実な色再現力を捧げる。銀塩の歴史の正統な継承者であるこの新プラットフォームはいかにして生まれたのか。

写真家の高度な要求に応えてきた、エプソンの高精細画像処理技術。

インクジェットを核にしたデジタル写真印刷の技術を生み出し、デジタルフォトの世界を大きく変えてきたエプソン。すでにそのプリンタは、世界中でプロの写真家やハイアマチュア層のデジタル写真出力のスタンダードとなっています。しかも、エプソンのデジタル写真品質を支えるのは、プリンタ出力技術だけではありません。デジタルイメージプロセッシングによる絵作り、つまり写真画像の最適なデジタル化を実現してきた技術が背景にあるのです。これはすでにスキャナなどの入力システムでも証明されており、一部は高画質出力につながるプリンタドライバ開発にも活かされているものでした。

トータルな写真高画質へ。エプソンの新しい挑戦。

そして、いま、エプソンは「デジタルイメージプロセッシング技術の旗手として、新たな可能性に挑戦したい。すなわち、出力のプリンタだけではなく、高画質にこだわった入力から出力までをひとつのシステムで完成させたい」。その思いを胸に、実現に必要な光学系プラットフォームを探していました。

コシナという職人集団。

長野県にある、日本屈指の光学メーカー、コシナ。カメラの魅力を追い求めつづける情熱と、妥協を許さないクラフトマンシップによって、1999年、一眼レフ全盛の時代にあって、敢えて往年の名ブランドを冠した目測式フィルムカメラを発売。その後シリーズ化されて、レンジファインダーカメラも追加。あのライカ社レンズが使えるカメラとして、こよなく写真を愛する人たちから熱狂的な支持を受けていました。

なぜ、今、レンジファインダーカメラなのか。

撮影した瞬間のイメージを忠実に再現する。このエプソンの思想を実現するために、たどり着いた答えがレンジファインダーカメラでした。光をストレートに取り入れることで抜群の視認性を誇るファインダーは、スナップショットに最適なダイレクトな追随性を持ち、多くの写真家たちに支持されてきました。さらに露光光路がシンプルであるために、レンズ設計に自由度があり、あまたの銘玉が生み出されています。これらの長所を未来に残すことが、写真文化に貢献するエプソンの一つの挑戦でした。

出会いは、新たなる写真創造の可能性へ。

2002年、まだ雪も溶けない3月のある日、エプソンの一人の技術者がコシナを訪れました。「写真は自らが撮る、自分の手でつくりあげる、というフィルムカメラにこだわりつづける人たちでも、その芸術心が刺激されるようなデジタルカメラがあってもいいのではないか。」「往年のライカ社レンズが使えるようなレンジファインダー・デジタルカメラを。」
技術者と技術者がその深い精神領域で共鳴し、本物を作り出そうと動き始めたのです。相互の意志のぶつけ合いと技術の研鑽が、まったく新しい写真創出のための価値を生み出しました。本当に写真を愛する人々へ、新たな写真創造の可能性を贈りたい。このR-D1は、エプソンとコシナの「純粋なる写真芸術への憧憬」と「技術礼讃の精神」が、結晶化されたものなのです。

このカメラには、
世の中を驚かせる3つの世界初がある。

デジタルカメラとして、
世界初のライカ社L/Mマウント対応。
世界初の実像距離計式・完全等倍ファインダー。
そして何よりも、世界初のレンジファインダー・デジタルカメラであること。
そのひとつひとつが、写真を愛しカメラを愛する人たちの夢であり、
技術者の理想だったのです。

精緻な動きと美しさ。針式インジケータ

機械式クロノグラフ時計を彷彿させる4針式のインジケータは、エプソンがこのR-D1に注ぐ技術と美意識の結晶です。外周の「500～0」は、撮影残枚数を表示。インダイヤルの左はホワイトバランスをA＝オート、○晴天、◑日陰、◎曇天、⊗白熱電球、⊖蛍光灯の中から設定。右は画像品質をN＝NORMAL、H＝HIGH、R＝RAWから設定。下は電池残量を表示。撮影時に必要なデータを4本の針が美しく正確に表示します。

アナログの良さを受け継ぐ。新開発シャッターメカニズム

最高1/2000秒まで作動する電気制御式縦走りフォーカルプレーンシャッター。撮影時のリズム感等、カメラを操る喜びを損なわないため、抵抗感の無い手動の巻き上げレバーにこだわりました。予備角30˚、チャージ角90˚でスムーズなチャージを実現。シャッターレリーズボタンも指先の触感や静かなシャッター音にこだわり、心地良い操作性を実現しています。またシャッターダイヤルもマニュアル操作にこだわり、ISO設定、シャッター速度、露出補正が一目でわかる良好な視認性を確保しています。

デジタルカメラ史上初の実像距離計式・完全等倍ファインダー

被写体をよりダイレクトに感じることのできる、専用設計の完全等倍ファインダーを装備。左眼で空間全体を感じながら、右眼で見える空間を切り取ることができます。

全体視野イメージ　　ファインダー視野イメージ

撮影者の意思を反映できる。ファインダー内表示

明るいファインダーの中で、実像式の距離計像がくっきりと分離するので、より精度の高いピント合わせが可能です。視野率は85%、有効基線長は38.2mmを確保しました。また、絞り優先AE機能を搭載。絞り値を決めると、TTL測光により、シャッタースピードが自動設定され（点灯表示）、最適な露出へと導いてくれます。もちろん、フルマニュアル設定も可能。また、28、35、50mmのブライトフレームが切り替え可能で明瞭に表示され、即座の撮影も確実にサポートしてくれます。パララックス自動補正機構も搭載しています。

ファインダー内シャッタースピード表示　1 2 4 8 15 30 60 125 250 500 1000 2000

あのライカ社のレンズが、デジタルで甦る。「EMマウント」

デジタルカメラとして初めて、80年以上の歴史あるライカ社のL/Mマウント対応レンズの装着を実現しました。R−D1のEMマウント（ライカ社M型互換マウント）は、実績のあるコシナ・フォクトレンダーレンズだけではなく、バヨネット方式のライカ社Mマウントレンズの多くに対応。しかもアダプター（コシナ社製）装着でスクリュー式のLマウントレンズにも対応が可能。写真の歴史をつくってきた伝統ある銘玉がデジタルの世界で甦ります。

※マウントから20.5mm以上の外形寸法があるレンズは装着できません。＜装着できないレンズ＞ライカ社：HOLOGON 15mm F8 / SUPER ANGULON 21mm F4 / SUPER ANGULON 21mm F3.4 / ELMARIT 28mm F2.8（最初期対象型）/ SUMMICRON 50mm F2（Dual Range SUMMICRON）＜沈胴できないレンズ＞ライカ社：HEKTOR 50mm F2.5 / ELMAR 50mm F3.5

ホールド感と剛性へのこだわり。フルメタルボディ

マウントベースやボディシャーシはもちろん、ファインダーベースやボディエプロン部に至るまで、すべて堅牢なアルミダイキャスト製とし、より厳しい条件下での撮影に耐えながら、しっくりと手になじむボディを実現しました。上下カバーと裏ぶた、LCDカバーには扱いやすい軽量なマグネシウム合金を採用しています。

細かな操作をスピーディに。JOGダイヤル

画像再生時の操作や、各種設定を行う時に利便性を追求した上下二段切り替え式のJOGダイヤルを装備。巻き戻しノブを思わせるデザインで、レンジファインダーカメラの質感を引き出し、撮影者の直観的な操作をサポートします。

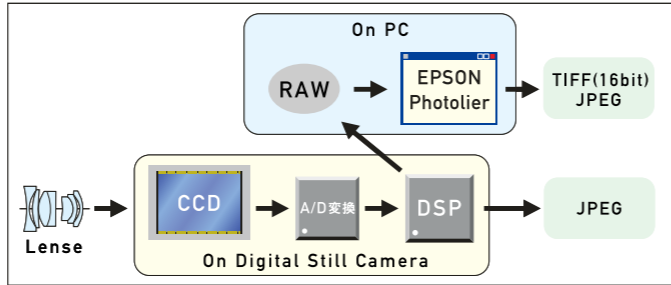
光に挑む。レンズの味わいに挑む。

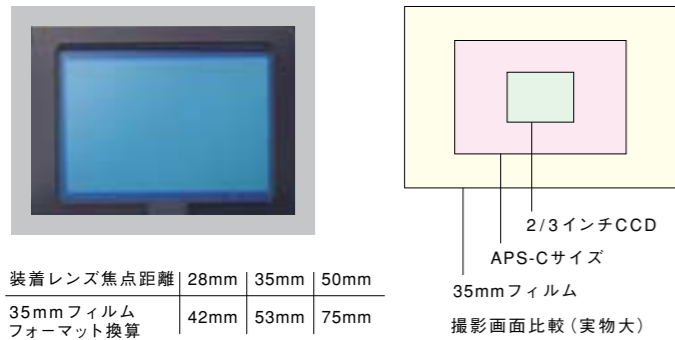
なぜライカ社レンズをはじめとする銘玉の特性を、デジタルで忠実に信号化できるのか。
レンズの味を忠実に再現するR-D1の細部に宿る驚きのデジタル画像処理技術を、
ぜひ確かめてください。

エプソンの画像処理技術の集大成、「EDiART」

「シャッターを切った瞬間に、仕上がりが見えるようなカメラを」。これを実現するのがエプソンの画像処理技術「EDiART」（EPSON Digital Image ARTist）です。高画質デジタルカメラの画像処理には撮像素子でとらえた像のアナログ信号を忠実に正確に読み込み、デジタル化し、画像処理し、記録し、再現し、プリントアウト時に忠実な色再現と階調再現をするための総合的なプロセスが必要です。エプソンは、プリンタ開発で培った独自の画像処理と色再現と階調再現プロセスの画像出力技術を進化させ、またカラーイメージスキャナで培った高度なCCDイメージセンサのアナログ信号処理技術と入力画像処理技術を進化させて、デジタルカメラにおける総合的な「EDiART」画像処理プロセスを完成させました。レンズ、OLPF、CCDセンサ、AFE（Analog Front End）アナログ信号処理回路、A/D変換器によるデジタル化、AWB（オートホワイトバランス）、色変換処理、画像生成処理、さらに高度に進化させユーザーのニーズに応える新開発RAW現像アプリケーション EPSON Photolier（エプソン・フォトリエ）による高画質画像プロセッシング。全てがエプソンプリンタにおける最終出力の最適化を熟知した上で、デジタルカメラの入力画像処理プロセスを完成させるためのアーティスト達であり、それがエプソンの提案する「EDiART」です。エプソンプリンタでプリントされた時はもちろん、忠実かつ美しい色再現と階調再現が可能です。

「EDiART」の概念

CCDイメージセンサからの信号を、理想のプリントアウトを実現するイメージファイルに変換するための、アナログ信号処理とデジタル信号処理の総合的な入力画像処理プロセスです。

有効画素数6.1メガピクセル、7.8μ正方画素原色フィルタの高ダイナミックレンジCCD

R-D1の網膜に相応しいイメージセンサには、1画素7.8μ角の大型のCCDイメージセンサを採用、暗部から高輝度までを低ノイズで記録する900mVの高ダイナミックレンジで光を忠実に記録します。大型センサだから持てる余裕の階調再現性は、高性能AFEで極限までノイズを抑え、ストレートに12bitのデジタル変換を行うことで、高S/N比を実現。レンズの味わいを損なわず、レンズ特有の微妙な階調表現を記録します。また、レンジファインダー専用レンズ特有のバックフォーカスの短いレンズを意識した光学設計により画像の周辺までケラレの無い画像を記録します。また、デジタルカメラ特有の偽色やモアレを防ぐローパスフィルターは、必要最小限の特性にチューニングされたキズに強い水晶単結晶板です。

撮影画面比較（実物大）

装着レンズ焦点距離	28mm	35mm	50mm
35mmフィルムフォーマット換算	42mm	53mm	75mm

高速性と低消費電力を実現する3-CPU方式

高性能デジタルカメラは、撮影して即座に記録するために高速画像処理を実現する瞬発力が必要です。一方で電池の消費を極限まで抑えた低消費電力が求められます。この相反する機能を実現するために、R-D1では3-CPUシステムを採用。撮影のための露出制御とシャッター制御を司るEV-CPU。ダイヤルと操作スイッチや電源制御を行うSUB-CPU。カメラ全体の制御を司るMAIN-CPU。それぞれが独立して動作することで高速性と低消費電力を実現しました。また、32bitバス接続された大容量SD-RAMを使用しながらパイプライン処理する専用画像処理アクセラレータを搭載し、「EDiART」の高機能画像処理を高速にアシストします。

新開発RAW現像アプリケーションソフト EPSON Photolier（エプソン・フォトリエ）

処理の速さと、直感的な使いやすさを兼ね備え、三次元色変換テーブルによる独自の画像処理を実行。画像劣化を最小限にしたまま、最適な作品を得るための各種レタッチを可能にしました。効率的な作業の一助となるバッチ処理にも対応。またICCプロファイルの添付により、プロ仕様のアウトプットのためのカラーコントロールが可能です。ここで設定したパラメータの保存・読込により、いつでも同じ条件下での現像ができるため、レンズの味わいが確実に再現できます。さながら、フィルムを暗室で現像するかのように、撮影者の意図をディスプレイで確認しながら、自分だけの作品を創り上げられる喜びを追求しました。

現像パラメータの設定

CCD-RAWで撮影した場合、同梱のRAW現像アプリケーションであるEPSON Photolier（エプソン・フォトリエ）とEPSON RAW Plug-In（Adobe® Photoshop®用RAW現像プラグイン）を使い、様々な現像パラメータを自在に設定することで、撮影者の意図を忠実に実現できます。設定項目は、ホワイトバランス、露出補正、エッジ強調、ノイズ低減、色合い（カラーバランス）、彩度、コントラスト、シャドーポイント、ハイライトポイント、レンズ焦点距離に応じた周辺光量落ち補正、色空間設定、白黒現像時のモノクロフィルタ設定と、多岐に渡っています。

＊EPSON PhotolierはWindows専用、EPSON RAW Plug-InはWindows/Macintosh 対応です。EPSON RAW Plug-Inのご使用にはAdobe® Photoshop® Elements 2.0、Adobe® Photoshop 7.0/CSが必要です。

往年の銘玉の味をも忠実に処理する

スタンダードモードの色づくりのコンセプトは、可能な限り広いダイナミックレンジを生かし、レンズを通った光が忠実に再現されることを目指しました。このために、ライカ社のレンズをはじめとする往年の銘玉の持つ味わいを損なうことなくデジタル化することを可能にしています。また、「PRINT Image Matching Ⅱ」エンジンを搭載し、プリントアウトされた時に最適な色再現がなされるようカラーコントロールを行っています。

使いやすさとデザイン性を考慮した収納型液晶モニタ

明るさを8段階に調節できる、LEDバックライト方式の2.0型23.5万画素低温ポリシリコンTFTカラー液晶を採用。屋外でも明るくはっきり見える上、低消費電力を実現しました。応答性の良い大型液晶モニタにより、撮影した画像を即座に確認できます。また、液晶モニタを裏向きに収納することでレンジファインダーカメラとしてのデザインも損なわず、持ち運び時に大切な液晶モニタの画面を傷つけない様に配慮した設計です。しかも、液晶モニタ背面には、かつてのASA/DIN換算表を彷彿させるデザインのレンズ焦点距離換算表を設け、レンズ選びをサポートします。

液晶パネル背面のレンズ焦点距離換算表

全ての快適な動作を行う上下二段切替式金属JOGダイヤル

十字キースイッチの快適性を金属ボディカメラで実現するために新開発された上下二段切替式金属JOGダイヤル。コマ送り感覚の画像再生、画像の細部を隅々まで確認できる拡大再生機能、各種設定をGUIガイドに合わせて設定する機能等、細かな操作とスピーディさの利便性を兼ね備えた操作ダイヤルです。フィルムカメラの巻き戻しノブを思い起こさせる配置とデザインで、金属性のレンジファインダーカメラの質感を損なわず、直感的な操作をサポートします。

フィルムカメラの操作性をデジタルに発展させた使いやすいグラフィカル・ユーザー・インターフェイス

機能を集約したシャッターダイヤル、全てのデジタル撮影設定情報を集中表示する針式インジケータ、快適な操作性を実現した上下スライド式のJOGダイヤル。R-D1では、これらの円形操作体系をデジタルのユーザーインターフェイスに再構築。操作性の良いJOGダイヤルにジャストフィットしたダイヤル型ユーザーインターフェイスです。削除、拡大、画像保護、プリント設定、画像スライドショーや細かな撮影設定までが、JOGダイヤルと液晶モニタ横に配置した5個の操作スイッチとの組合わせでシンプルかつ、直感的に操作可能です。

したい事がすぐできるUSERボタンカスタム設定機能

多数の機能の中から頻繁に使用したい機能を1つの独立したUSERボタンにカスタム設定できます（1コマ削除、1コマ保護、拡大モード、印刷設定、設定一覧表示、フィルム設定の6つの機能から選択可能）。撮影画像のピント確認を即座に行いたい場合は画像拡大設定に、不要な画像を即時削除したい場合は1コマ画像削除設定に、撮影フィルム設定を随時変更したい場合はフィルム設定に、撮影スタイルに合わせてカスタマイズ可能です。

撮影画像のピント確認に役立つ最大9.4倍の画像拡大機能

スナップ撮影で一番気になるのが画像のブレとピントです。R-D1では6.1メガピクセルの画像を最大9.4倍まで拡大表示。しかも、見たい場所をJOGダイヤル操作によりスムースに水平・垂直方向にスクロールしながら高速表示可能。高速拡大縮小アクセラレータで快適にピント確認出来ます。＊JPEG現像のみ対応。

高画質撮影をサポートするヒストグラム表示と白飛び確認機能

デジタルカメラの良さは撮影した画像がすぐ確認できることです。そんな大切な画像をより正確に分析するヒストグラム機能と白飛び確認再生画面を搭載。撮影者の意図をより正確に確認できると共に、再撮影のための露出補正値の決定に威力を発揮します。

撮影特性設定

撮影モードはエプソン推奨設定の「標準」、ユーザー側でのカスタム可能な「フィルム1、2、3」を選択可能。カスタマイズモードフィルム1、2、3ではユーザーが「エッジ強調」、「彩度」、「色合い」、「コントラスト」、「ノイズ低減」の値をそれぞれ「弱」、「中」、「強」の3段階に設定可能です。撮影画質設定画面でJOGダイヤルを使い、設定したい項目に合せENTERボタンで決定。JOGダイヤルで値を選択します。

撮影画像の高速コマ送り再生と4分割表示

画像を比較しながら見る4コマ高速表示と1コマづつ表示するコマ送り再生の2つの再生モードを装備。エプソンの高性能画像処理エンジンにより、JOGダイヤルの回転に合わせて心地よく画像をコマ送り再生可能で、大量の画像の中から見たい画像を選択する際のストレスを感じさせないスムースな再生を実現しました。

撮影情報表示

撮影画像とともに、ファイル名（番号、形式）、撮影日時、画像番号、画像サイズ、ホワイトバランス、シャッター速度、画像品質設定、フィルム設定、ISO感度、カラーモードを表示します。

デジタルをより楽しくさせるモノクロ撮影機能とフィルタワーク

レンジファインダーカメラをより楽しくするために、R-D1ではモノクロ撮影モードを搭載。撮ってすぐモノクロの世界を再生するデジタルの世界。モノクロ撮影の楽しさをデジタルならではの新感覚で思い出させてくれます。R-D1では、モノクロ撮影専用の「EDiART」処理を搭載、標準モノクロに加えて、女性の表情を優しく表現するポートレート撮影や、近景・中景・遠景に合わせてコントラスト補正するための5種のカラーフィルタワーク機能を搭載しました。R-D1の高ダイナミックレンジCCDが持つ豊かな階調再現。レンズの味を忠実に再現する画像処理。R-D1は、モノクロ撮影の楽しさを応援します。

カラー撮影を豊かにする3つのフィルムカスタム機能搭載

R-D1をお使いになるあなたは、きっと暗室ワークとフィルムワークの達人であると思います。撮影する状況と被写体に合わせてフィルムを変えたい、印画紙を変えたい。デジタルでも撮影する被写体と状況に合わせて画質を調整したい。そんなこだわりの声に応えて必要に応じて使用可能な3つのフィルムカスタム機能を準備しました。3つのフィルム設定は自由にカスタマイズ可能です。お好きな画質を設定しておけば、USERボタン設定機能との併用で撮影毎にフィルム設定を自由に選択可能です。

隅々にまで行き渡る思い。撮影者の直感をそのまま機能へ。

伝統と革新が融合した操作系。
全ては写真表現のための必然から生まれたかたちです。

ファインダー画角設定レバー
針式インジケータ
シャッターレリーズボタン
シャッター速度ダイヤル
ISOダイヤル
電源スイッチ
JOGダイヤル
Epson Rangefinder Digital Camera
〈軍艦部〉
アクセサリーシュー
シャッターチャージレバー
シャッターダイヤルロック解除ボタン

三脚ネジ穴
電池室
〈底面〉

シンクロターミナル
〈左側面〉

アクセスランプ
SDメモリーカードスロット
〈右側面〉

写真は原寸大です。

撮影に関わる全ての情報を確認できる軍艦部表示

シャッターダイヤルと針式インジケータに全ての撮影に関わる基本情報を常時表示。液晶パネルを使用したメニュー形式の設定方法ではなく、必要な情報が即座に確認でき、さらに即座に変更可能なダイレクト操作を実現することで、撮影に集中することができます。針式インジケータには、ホワイトバランス設定・画像品質設定・撮影可能残枚数、電池残量が表示されます。シャッターダイヤルでは、ISO感度設定・現在のマニュアルシャッター速度設定・AE撮影設定・AE時の露出補正が確認可能です。

機能を凝縮したシャッターダイヤル

シャッター速度等、露出操作に関わる機能を一つのダイヤルの中に凝縮したシャッターダイヤル。ISO200から1600までのISO感度設定。バルブから1/2000までのマニュアルシャッター速度設定。AE設定とAE時の-2EV～+2EVまで1/3EV刻みの露出補正設定。全ての露出制御をスムースに設定可能。ダイヤルがボディ前面側に少し飛び出して配置されているため、撮影体勢に入っていてもファインダーから目を離さずにシャッター速度の変更が可能になりスムースな操作性を実現しました。また、±0EV補正のAEポジションにロック機能を設けることで露出ずれを防止し安心して撮影することが可能です。シャッターレリーズボタンをダイヤルの中央に配置する事で、指先の動きを重視したダイヤルです。

AEロック機能

AE撮影時に撮影者の露出意図を正確に反映するためにAEロック機能を装備しました。ハーフシャッター時にAEロックボタンを押す事で露出が固定されます。

画像品質 / ホワイトバランス設定レバー

画像品質設定レバーとホワイトバランス設定レバーは、使いやすいJOGダイヤルを併用することにより軍艦部の針式インジケータで設定可能です。

SDメモリーカード

大切なデジタル画像の保存には、小型・大容量で高速記録が可能なSDメモリーカードを採用。1GBまでの大容量に対応し、撮影枚数を気にせずに安心して撮影できます。

シンクロターミナル

クリップオンタイプの小型ストロボはもちろん、スタジオ用大型ストロボにも対応するシンクロターミナルを装備。X接点は1/125秒より長秒時で同調します。一眼レフのようにレリーズ時にブラックアウトがおきないため、被写体に照射した瞬間をファインダーで確実にキャッチ。ここにもレンジファインダーカメラのメリットが発揮されます。

R-D1 仕様概要

項目	仕様
■機種名	Epson Rangefinder Digital Camera R-D1
■型式	距離計連動レンズ交換式デジタルカメラ
■画像フォーマット	
撮像素子	23.7mm x 15.6mm APS-Cサイズ CCDセンサ(原色フィルター)
有効画素数	有効画素数6.1メガピクセル
記録画像サイズ	CCD-RAW(12bit):3008 x 2000 pixels JPEG:3008 x 2000 pixels / 2240 x 1488 pixels
記録フォーマット	Exif 2.21準拠、DCF2.0準拠、DPOF1.1準拠、 PRINT Image Matching 2.6対応
記録メディア	SDメモリーカード
■光学系	
ファインダー形式	実像距離計式等倍逆ガリレオ透視ファインダー
ファインダー倍率	1.0倍(完全等倍)
基線長	38.2mm(有効基線長:38.2mm)
距離計	二重像合致式(連動範囲 0.7m〜∞)
視野枠	28 / 35 / 50mm 対応ブライトフレーム切り替え式 パララックス自動補正機能
視野率	85%
ファインダー内露出表示	シャッター速度別LED切換表示(AE時、マニュアル時)
■レンズマウント	
レンズマウント	EMマウント(ライカ社M型互換マウント) (アダプター〈コシナ社製〉によりLマウントレンズも装着可)
接続可能レンズ	マウントからの深さ:20.5mm以下
レンズ撮像画角比	35mmフィルムレンズ表記焦点距離換算比:1.53倍

注意:沈鏡胴(沈胴式)レンズを装着した場合、レンズを押し込む(沈胴させる)ことはできません。無理にレンズを押し込んだり、又は、押し込んだ状態でカメラボディに装着しますと、ボディおよびレンズを破損させる恐れがありますので、押し込まない状態で、固定鏡胴としてお使いください。

項目	仕様
■シャッター	
シャッター	電気制御式縦走りフォーカルプレーンシャッター
シャッター速度	1/2000〜1秒、バルブ
シンクロ接点	X接点 1/125秒以下同調(シンクロ撮影のみ対応)
■露出測光	
測光方式	TTL幕面ダイレクト実絞り中央部重点平均測光方式
測光範囲	EV 1〜19(ISO100換算時)
■撮影機能	
露出制御方式	絞り優先AE、マニュアル (AEロックボタンによるAEロック機能)
露出補正値設定	-2.0〜+2.0EV(1/3EV設定ステップ)(AE時のみ)
ISO感度	200 / 400 / 800 / 1600
ホワイトバランス	撮像センサによるTTL方式オートホワイトバランス
設定	オート、プリセット(晴天/日陰/曇天/白熱電球/蛍光灯)
撮影特性設定	標準、EPSON フィルム 1、2、3(ユーザー定義プリセット) (フィルム設定毎に画質特性をカスタム可能)
カラー設定	カラー、モノクロ モノクロフィルターワーク機能: (標準、グリーン、イエロー、オレンジ、レッド)搭載
■表示	
液晶モニタ	2.0型低温ポリシリコンTFTカラー液晶(23.5万画素) 明るさ調節8段階 視野率:99.7%
針式表示モジュール	4針式表示 (画像品質設定 / ホワイトバランス設定 / 撮影残枚数 / 電池残量)
■再生表示機能	
画像表示	1コマ表示、4分割表示
撮影情報表示	ファイル名(ファイル番号、形式)、撮影日時、 画像番号(再生画像No. / 総画像数)、画像サイズ、 ホワイトバランス、シャッター速度、画像品質設定、 フィルム設定、ISO感度、カラーモード
画像解析情報表示	ヒストグラム表示機能、 白飛び部分のハイライトブリンク表示機能、 フレーミングガイド表示
拡大表示	1倍〜最大9.4倍の拡大表示(スムース動作) 拡大箇所の水平・垂直移動表示機能(スムース動作) *JPEG画像のみ
■再生時処理機能	
ファイル削除	1コマ削除 / 全コマ削除
ファイル保護	1コマ保護 / 解除、全コマ保護 / 全コマ保護解除
DPOF設定	1コマ、全コマ(枚数設定0〜99枚)
スライドショー再生	記録画像のスライドショー再生機能(再生間隔:約3秒) 順/逆方向再生選択可能
■機能設定	
言語設定	日本語 / 英語 / ドイツ語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語 / オランダ語 / 繁体字中国語
USERボタン割付	1コマ削除、1コマ保護、拡大モード、印刷設定、 設定一覧表示、フィルム設定のうち1つを割付可能
節電機能	節電モード移行時間設定可能
SDメモリーカードフォーマット	SDメモリーカードのフォーマット機能
針式インジケータ調整	軍艦部指針式表示モジュールの各針位置調整機能
連番設定	撮影記録ファイル名の連番記憶選択可能
日時設定	時計計時機能あり(年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 設定可能)
■外観コネクタ	
三脚ネジ穴	1/4(ISO 1222)
アクセサリーシュー	シュー(ISO 512)、シンクロ接点
レリーズソケット	シャッターボタン埋め込み
■サイズ	
サイズ(W x H x D)	142.0 x 88.5 x 39.5mm(一部の突起は除く)
質量	約590g(SDメモリーカード、電池、 ネックストラップ含まず)
■電源	専用リチウムイオンバッテリパック(EPALB1) 1個使用 (バッテリチャージャー〈電源コード付〉付)
■環境条件	
温度	動作時:5〜35℃、保存時:-20〜60℃(非結露時)
湿度	動作時:30〜80%、保存時:10〜80%(非結露時)
■付属品	専用リチウムイオンバッテリパック(EPALB1)、 バッテリチャージャー、ネックストラップ、 取扱説明書、電源ケーブル、レンズ部カバー、 EPSON Photolier(Windows専用CCD-RAW現像アプリケーション)、EPSON RAW Plug-In(Windows/Macintosh用CCD-RAW現像 Adobe® Photoshop®プラグイン)、 Adobe® PhotoShop® Elements2.0、包装布
■別売アクセサリー	専用リチウムイオンバッテリパック:EPALB1 *オープンプライス

⚠ 安全に関するご注意

- ● ご使用の前に必ず使用上の注意を読み、正しくお使いください。
- ● 水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

※このカタログに記載の価格および仕様、デザインは2004年3月11日現在のものです。技術改善等により、予告なく変更する場合がありますが、ご了承ください。
※会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

※DCFは(社)電子情報技術産業協会(JEITA)で標準化された「Design rule For Camera File system」の規格略称です。
※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
※Windowsの正式名称はMicrosoft® Windows® Operating Systemです。
※MacintoshはApple Computer,Inc.の商標です。
※Adobe® Photoshop®はAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
※あなたがデジタルカメラで取り込んだ画像データは個人として楽しむなどのほかは、著作権権利者に無断で使用できません。
※本製品に関するお問い合わせおよびサポート、カタログ記載内容については国内限定とさせていただきます。
※カタログ内に使用している写真・画像はカメラの機能をご理解いただくためのイメージとして掲載しているものであり、一部の説明写真を除き実際に撮影した画像とは異なります。
※オープンプライス商品の価格は取扱販売店にお問い合わせください。

EPSON エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階 セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

I Love EPSON http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報、ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しています。ぜひご活用ください。**http://www.i-love-epson.co.jp/faq/**

●購入ガイドインフォメーション (042)585-8444 受付時間 9:00〜17:30 月〜金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)
製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品に関する技術的な質問など、お気軽にお電話ください。

●スクール(エプソンデジタルカレッジ)講習会のご案内
東京(03)5321-9738 受付時間 9:30〜12:00/13:00〜17:30 月〜金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)
大阪(06)6205-2734 受付時間 9:30〜12:00/13:00〜17:30 月〜金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

●ショールーム(エプソンスクエア) 東京地区:新宿 大阪地区:御堂筋/月〜金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

電話のかけまちがいが増えておりますので、番号をよくお確かめの上おかけください。

●お求め、ご相談は信用とサービスの行き届いた当店へ。

カタログコード:EPRD1(2004.3.11)